

「外国人早期適応研修カリキュラム」研修案

企業名 (担当者名)	LPK ASIA PASIFIK EKONOMI KOOPERASI (XXXXXXXXXX)
テーマ (選んだ理由)	第4章「生活ルール／交通」 ()

目安時間	項目	内容
	◆事前準備物	(何を揃えますか?) 実習生：カリキュラムのインドネシア語翻訳付き教材 講師：自転車の交通ルールに関する資料
	◆到達目標	(到達目標は何ですか?) 寮から会社まで自転車で通うため、自転車の交通ルールについて理解する
3分	◆事前課題の確認	(疑問にすぐ答えるのではなく、皆で共有しましょう) ・日本で自転車に乗るとき、どんなことに気を付けるか? ・どんな交通ルールがあるか?
7分	◆ウォーミングアップ	(どんな対話をしますか?) ・インドネシアと日本で自転車に乗るときのルールは同じか? ・横断歩道や歩道橋の活用についてどう思うか?
50分 (内、小テスト10分)	◆活動内容	(どんなワークをしますか?それはなぜですか?) 交通マークの絵について話し合う 自転車に乗るときのルールについて話し合う(マニュアルより引用) (どのように行いますか?) 1. 講師：研修用の翻訳付き教材をもとに作成したパワーポイントを用いる 2. 自転車に乗るときのルールについて質疑応答をする 講師が補足説明をする 3. 実習生の意見を聞く 4. 実習生に短い感想文を書いてもらう 5. GOOGLEFORM で作成した小テスト(選択形式)に答える
<工夫したこと> ふりかえりとして、インドネシア語対応の小テストを実施する →説明して終わりではなく、最後に小テストを行い、各実習生の理解度を確認する。		
<成果と課題>		

コメントの追加 [0岩成1]: もしお時間があれば、愛知県の動画もぜひご活用ください。

[【愛知県早期適応研修カリキュラム】第4章-1_交通ルール - YouTube](#)